

ヤマトプロテック株式会社

<報道関係者各位>

ヤマトプロテックグループ 75億円規模の新工場建設と拠点再編 画期的な新消火薬剤「K/SMOKE」国内生産能力を強化 ～2027年夏稼働予定～

防災カンパニー・ヤマトプロテック株式会社（東京都港区白金台五丁目17番2号 代表取締役社長 COO 大幸 齊）は、火災リスクの多様化や画期的な新消火薬剤「K/SMOKE（ケースモーク）」の需要拡大を背景に、国内の生産・供給基盤強化を目的とした総額約75億円の設備投資を実施します。新工場の設立および既存拠点の再編を通じ、国内で初めてとなる「K/SMOKE」の量産体制を構築するとともに、自動化設備の導入を進め、生産・出荷機能全体のアップデートを図ります。

当社グループは、大阪・東京・奈良の国内3拠点に加え、中国（大連）・ベトナム（ドンナイ）の海外工場を含む計5拠点で生産を行ってまいりました。しかし、事業拡大に伴い既存工場のスペース制約が顕在化し、効率的な生産ラインや自動化設備の導入が困難となっていたほか、人体・環境に配慮した次世代消火薬剤「K/SMOKE」の供給に対応する量産体制、出荷・物流能力の強化も大きな課題となっていました。

こうした状況を踏まえ、当社は新製品の大規模生産、国内供給力の向上、そして物流体制の強化を実現するため、新工場建設および主要拠点の改修に着手します。

また、新拠点となる「百里・鉢田工場」では、既存の小学校施設をリノベーションして活用します。校舎を改修し、体育館を工場として転用することで、廃校施設の有効活用による地域資源の再生、事業による雇用の創出、災害時の避難場所としての検討、自治体（特に消防署）との連携による地域防災への貢献など、地域にもたらす効果が期待されます。

工場建設・改修のねらい

1. 新製品の生産体制構築

新消火薬剤「K/SMOKE」の大規模生産体制を整備。

2. 供給力の強化

国内外の工場役割を再編し、製造品目と出荷能力を最適化。

<概要>

百里・鉢田工場

所 在 地：茨城県鉢田市青柳 2875

敷地面積：13,811 m²

投資金額：約 50 億円

着工時期：2026 年 2 月

稼働時期：2027 年 7 月

製造品目：K/SMOKE 薬剤、ABC 粉末薬剤

生産能力：K/SMOKE 400 t／年、ABC 粉末 7,000 t／年



※イメージ

新東京工場（仮称）

所 在 地：茨城県稲敷郡河内町長竿 1951

投資金額：約 20 億円

着工時期：2026 年 1 月

稼働時期：2027 年 9 月

製造品目：スプリングクラーヘッド、制御盤



※イメージ

奈良工場

所 在 地：奈良県磯城郡川西町梅戸 103

投資金額：約 5 億円

着工時期：2026 年 1 月

稼働時期：2026 年 9 月

製造品目：新薬剤、高圧ガス容器耐圧・再耐圧事業

生産能力：新薬剤 960 t／年



※イメージ

紹介動画 URL : https://www.youtube.com/playlist?list=PLf09Nf0U_P4wIW6h58k00ElcJB8bAQWt9

■会社概要

会社名：ヤマトプロテック株式会社

創業：1918（大正7）年1月17日

本社：東京都港区白金台5-17-2

代表者：代表取締役社長 COO 大幸 齊

事業内容：消火装置・火災警報装置・避難誘導装置・公害防災関係・管工事・電気工事等の設計、施工監理及び維持管理・建築設計、施工及び監理・消火器具機械・消火剤の製造及び販売・防犯設備・その他関連ある付帯事業一切

URL：<https://www.yamatoprotec.co.jp/>

関連会社：国内8社／海外4社

従業員数：ヤマトプロテック：381名 グループ連結：744名（2026年1月1日現在）

売上：ヤマトプロテック：353.8億円 グループ連結：383.6億円